

AK190TC シリーズ パラボリック加工ヘッド

定格パワー 6KW

概要

中出力および高出力レーザーヘッド AK190 シリーズは、2017 年にスイスの RAYTOOLS AG 社によって発売されました。

内部に水冷非球面ミラーを使用。AK190 をレーザー溶接、焼き入れ、表面処理、クラッディングなどに適用できるように、さまざまなノズルをオプションで選択できます。



特長

- 高定格パワー: アダプター付きの水冷式銅ミラーで長寿命、最大パワー6KW
- 高い互換性: いろいろな光ファイバーインターフェイスを利用することで、様々なレーザーに適合
- 高効率水冷: 二重水冷構造の設計により、レンズホルダーとレーザーヘッド本体には水冷式インターフェイスが装備されており、作業時間を延長可能
- 焦点距離のカスタマイズ: さまざまなコリメーションとフォーカス構成をカスタマイズして、さまざまなお客様の要求に対応可能

仕様

定格パワー	≤ 6 KW
ファイバーインターフェイス	QBH, QD
開口径	34.5 mm
コリメータミラー焦点距離	100 mm, 120 mm, 150 mm
集光ミラー焦点距離	300 mm
カバーガラス	~φ30 × 5 mm
アシストガス圧力	≤ 6 bar
内部ガス圧	≤ 2 bar
重量	~ 5 kg

図面

